

キャンプレポート「楽農⑤」

開催日：平成 29 年 2 月 18 日（土）

場 所：神奈川県立足柄ふれあいの村近くの畑

10:00～12:00

◆企画への「おもい」◆

「自分たちが食べる野菜を自分たちで作る」を合言葉に、土づくりから始まり収穫までの一連の作業を通じて野菜づくりの楽しさや大変さを味わってもらい、食について改めて考えるきっかけづくりになればと考えている。併せて次年度事業への導入を図りたい。

◆主な活動プログラム◆

オープニング

楽農（①トンネル用ビニールや区画ロープ等の資材片付け②収穫（畑にある物を全て収穫）
③農地の整地）

クロージング

活動の様子



まずは、資材の片付けから・・・



全部の野菜の収穫は結構大変でした



畑中から集まった野菜たち。とても自分たちだけで食べきれぬ量ではありませんでした。



4 か月お世話になった畑を元の状態に戻して、楽農が終了しました。

～企画担当者からのコメント～

最後まで天候に恵まれ、快晴のもとで最終回が開催されました。

畑を元の状態にすることから、全ての野菜を収穫しました。ビニールシートの上には大きく育った野菜が山のように積まれ、さながら八百屋さんようになりました。

とても家族だけでは食べきれぬ量ではないので、ご近所やお知り合いに配るものまで持って帰りました。大収穫です。

最後は「立つ鳥跡を濁さず」の言葉通り、最初の状態に農地を戻して 4 か月の楽農を終了しました。参加者アンケートでは、継続の意見のほか同様な事業実施要望もあり、試験耕作は概ね成功したと感じている。今後はふれあいの村事業への導入を検討したい。